

平成24年度

## 奈良市職員採用試験案内

平成25年4月採用予定者の採用試験を次のとおり行います。

奈良市では、本年度より第1次試験をいわゆる「公務員試験」から、民間企業等で実績の多い「総合能力試験」に変更しました。「総合能力試験」は、個人の能力や資質などを総合的に判断する試験です。

この変更により、申込方法や試験内容等が前年度と変更している部分がありますので、試験案内を熟読し、間違いのないように受験申し込みをしてください。

### 採用職種・採用予定人数

一般事務職	(大学・短大・高校)	40人程度
一般事務職	(身体障がい者対象)	3人程度
保育士・幼稚園教諭		10人程度
土木職	(大学・短大・高校)	5人程度
建築職	(大学・短大・高校)	2人程度
電気職	(大学・短大・高校)	1人程度
保健師		4人程度
薬剤師		2人程度
学芸員	(発掘調査員)	1人程度
消防職	(大学・短大・高校)	12人程度

### 申込方法・申込受付期間

郵送(簡易書留)のみ 平成24年9月3日(月)～9月12日(水) (必着)

※インターネット及び持参による受付はありません。

### 第1次試験日

平成24年10月14日(日)

※ 応募者が一定数を超えた場合には、エントリーシート及び小論文により、受験者を1,000人程度になるように書類審査を行います。

# 1 受験資格

試験区分		年 齢	資 格 等	
一般事務職	大学	昭和 60 年 4 月 2 日 以降に生まれた人	学校教育法による大学(※印の職種はそれぞれの専門課程)を卒業した人又は平成 25 年 3 月卒業見込みの人	
土木職(※) 建築職(※) 電気職(※)	短大 (注1)	昭和 62 年 4 月 2 日 以降に生まれた人	学校教育法による短期大学(※印の職種はそれぞれの専門課程)を卒業した人又は平成 25 年 3 月卒業見込みの人	
消防職(注3)	高校 (注2)	平成元年 4 月 2 日 以降に生まれた人	学校教育法による高等学校(※印の職種はそれぞれの専門課程)を卒業した人又は平成 25 年 3 月卒業見込みの人	
一般事務職 (身体障がい 者対象) (注4)	大学	昭和 60 年 4 月 2 日 以降に生まれた人	学校教育法による大学を卒業した人又は平成 25 年 3 月卒業見込みの人	次のすべての条件を満たす人 ①平成24年9月12日(受付期間終了日)までに身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から4級までの人 ②自力で通勤ができ、介護者なしに職務遂行が可能な人 ③活字印刷文による出題及び口頭試験に対応できる人
	短大 (注1)	昭和 62 年 4 月 2 日 以降に生まれた人	学校教育法による短期大学を卒業した人又は平成 25 年 3 月卒業見込みの人	
	高校 (注2)	平成元年 4 月 2 日 以降に生まれた人	学校教育法による高等学校を卒業した人又は平成 25 年 3 月卒業見込みの人	
保育士・幼稚園教諭 (注5)		昭和 62 年 4 月 2 日 以降に生まれた人	保育士の資格及び幼稚園教諭の免許を両方持ち、保育士登録済みの人又は平成 25 年 3 月末までに取得・登録見込みの人	
保健師		昭和 59 年 4 月 2 日 以降に生まれた人	保健師の資格を持っている人又は平成 24 年度の国家試験で取得見込みの人	
薬剤師		昭和 59 年 4 月 2 日 以降に生まれた人	薬剤師の免許を持っている人又は平成 24 年度の国家試験で取得見込みの人	
学芸員(発掘調査員)		昭和 58 年 4 月 2 日 以降に生まれた人	次のすべての条件を満たす人 ①資格を持っている人、または平成 25 年 3 月までに資格を取得する見込みの人 ②大学又は大学院の専門課程において歴史学、考古学その他これらに類する学科等の過程を卒業した人、または平成 25 年 3 月卒業見込みの人で埋蔵文化財の調査について知識、経験、技能を有する人	

- 次のいずれかに該当する人は受験できません。(保育士・幼稚園教諭のみ(1)～(7)、その他の職種は(1)～(5))
- (1) 成年被後見人及び被保佐人(民法の一部を改正する法律の規定により従前の例によることとされる準禁治産者を含む。)
  - (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - (3) 奈良市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
  - (4) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
  - (5) 日本国籍を有しない人で在留資格において就職等が制限されている者
  - (6) 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該執行の日から3年を経過しない者
  - (7) 教育職員免許法第11条第1項から第3項の規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者

○ 区分が「大学」に該当する人は、「短大」又は「高校」区分では受験できません。また、区分が「短大」に該当する人は、「高校」区分では受験できません。なお、受験申込は試験区分1つに限ります。複数の試験区分での受験はできません。

(注1) 「短期大学」には高等専門学校及び学校教育法による専修学校の専門課程のうち、修業年限が2年以上であり、かつ、1,600 時間以上の授業の履修を義務づけている課程であって、当該履修の成果が授業科目の目標に達していることを筆記試験その他の方法により認められることを卒業の要件とするもの(別記の書式例(7ページ参照)のような当該受験資格該当課程であることの証明が得られるものに限る。)を含みます。

(注2) 一般事務職及び消防職の「高校」区分には高等学校卒業程度の学力を有する人を含みます。

(注3) 消防職は、上記のほか、次の条件を満たさない人は受験できません。

- (1) 日本国籍を有する人
- (2) 男性の場合、身長 160 cm 体重 50kg 以上の人。女性の場合、身長 155 cm 体重 45kg 以上の人
- (3) 両眼とも裸眼視力が 1.0 以上である人又は裸眼視力が 0.1 以上で矯正視力が 1.0 以上の人
- (4) 赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができる人
- (5) 聴力が左右とも正常な人
- (6) 言語が明瞭で十分発声できる人
- (7) 職務遂行に必要な体格、体力を有し健康である人
- (8) 任用後は本市域内に居住できる人又は試験委員会が認める本市の近郊地域に居住できる人

(注4) 身体障がい者対象の受験者には、事前の申し出により、車イス、補聴器、ルーペ、拡大読書機等の使用を認めています。前述の器具等を使用する際は、必ずエントリーシートに記載してください。器具等は各自で準備願います。

(注5) 配属先は保育園(保育士)又は幼稚園(幼稚園教諭)になりますが、配属及び職種の選択はできません。

## 2 試験日・試験会場等

区 分		内 容 (詳細は別表参照)	試験日・試験会場	合格発表 (注2)
審査	全職種	書類審査	受験申込時に審査	9月28日 (金)
第1次試験 (注1)	全職種	総合能力試験 (択一式)	【日時】 平成24年10月14日(日) 午前9時集合 午前11時30分終了予定 【試験会場】 市立一条高等学校、市立三笠中学校、市立平城東中学校、 保健所・教育総合センター、奈良市役所のいずれか。(9月28日(金)以降に郵送する受験票で確認してください。)	10月26日 (金) 午後3時 予定
	土木職、建築職、電気職	専門試験 (択一式)	※上記試験受験後、同会場で実施 午後0時30分開始 午後2時30分終了予定	
	学芸員(発掘調査員)	専門試験 (記述式)		
第2次試験	全職種	集団討論 個別面接	【日時】 11月7日(水)～19日(月)(予定) (集合時間等は、第1次試験合格者に通知します。) 【試験会場】 奈良市役所	11月下旬 (予定)
	保育士・幼稚園教諭	実技試験	11月中旬(予定) (集合時間、会場等は、第1次試験合格者に通知します。)	
	学芸員(発掘調査員)			
	消防職			
第3次試験	全職種	個別面接	【日時】 12月中旬(予定) (集合時間等は、第2次試験合格者に通知します。) 【試験会場】 奈良市役所	12月下旬 (予定)

(注1) 第1次試験当日は、受験票(受験番号と会場を必ず確認しておくこと)、試験会場が学校(市役所、保健所・教育総合センター以外)の場合は、上ばき(スリッパなど)及び靴入れ(ビニール袋など)を必ず持参してください。受験票がないと受験できません。また、土木職、建築職、電気職、学芸員(発掘調査員)の職種を受験する人は、昼食を持参してください。

(注2) 合格発表については、可否にかかわらず受験者全員に郵送で通知します。また、奈良市役所前掲示場に掲示します。ホームページ(<http://www.city.nara.lg.jp>)による発表を行います。合否の最終確認は前述のいずれかの方法で必ず行ってください。

※ 第1次試験後の合格通知書で指定された次の試験の日時は変更することができません。いずれの試験も欠席又は棄権した場合はそれ以降の試験は受験できません。

※ 試験当日、災害等により試験開始時間が変更又は試験が延期される場合は、奈良市ホームページ(<http://www.city.nara.lg.jp>)においてお知らせします。

## 【別表】

	職 種	試験種類	出題分野等
審査	全職種	書類審査	エントリーシート及び小論文による書類審査
1次試験	全職種	総合能力試験【120分】	SPI2 (言語的理解、論理的思考、数量的処理等の能力試験と性格適性検査)
	土木職	専門試験 (大学) 【120分・150点】 (短大・高校) 【90分・150点】	数学・物理、応用力学、水理学、土木工学、測量、土木計画(都市計画を含む。)及び土木施工等
	建築職		数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画(都市計画、建築法規を含む。)、建築設備、建築施工等
	電気職		数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学及び情報・通信工学等
	学芸員(発掘調査員)	専門試験【90分・150点】	埋蔵文化財業務に必要な専門的知識についての記述式の試験
2次試験	全職種	集団討論【100点】	グループで与えられた課題に対して討論する形式の口述試験(課題は試験当日に発表)
		個別面接【100点】	個別面接による口述試験
	保育士・幼稚園教諭	実技試験【100点】	絵画制作、ピアノ演奏、本の読み聞かせ等の実技試験
	学芸員(発掘調査員)	実技試験【100点】	遺物の実測試験
	消防職	体力試験【200点】	握力、上体起こし、立幅跳び、20mシャトルラン等による持久力・瞬発力等の測定
3次試験	全職種	個別面接【200点】	個別面接による口述試験

※ 別表に記載している以外の試験内容についての問い合わせには、一切お答えできません。

## 3 前回の採用試験実績

職 種	受験者数 A	最終合格 者数 B	競争倍率 A÷B
一般事務職	899	42	21.4
身体障がい者対象	10	6	1.7
保育士・幼稚園教諭	108	15	7.2
土木職	19	5	3.8
建築職	34	3	11.3

職 種	受験者数 A	最終合格 者数 B	競争倍率 A÷B
電気職	8	1	8.0
保健師	6	2	3.0
薬剤師	7	1	7.0
学芸員			
消防職	167	13	12.8

※ 建築職、薬剤師は22年度、身体障がい者対象は18年度の採用試験の数値を使用しています。また、学芸員(発掘調査員)は近年の採用実績がありません。

## 4 受験手続

申込期間

平成24年9月3日(月)から9月12日(水)(必着)

試験案内・エントリーシート・小論文用原稿用紙等入手

(①～③のいずれかの方法で入手してください。)

①直接入手

【配付時間】

平日 9時～5時

【配布場所】

奈良市役所人事課、各出張所(西部、北部、東部)、各行政センター(月ヶ瀬、都祁)

②ホームページから入手

(申込期間中 24時間入手可能)

奈良市のホームページの職員採用情報のページからダウンロードして **A4サイズ** の用紙に印刷してください。

③郵送請求で入手

(請求→受付→返送→入手に数日必要)

封筒の表の左下に「市職員採用の受験用紙請求」と赤字で書き、140円切手(1部の場合)を貼ったあて先と郵便番号を明記した返信用封筒(角型2号:長さ33.2cm、幅24.0cm程度。折りまげ可)を必ず同封してください。

提出書類の作成から郵送申込まで

①エントリーシートに必要事項を記入

②受験票、受験登録カードに必要事項を記入し、きりとり線で切り離す

③小論文 次のテーマで指定の原稿用紙3枚(1,000字以上1,200字以内)に記入  
「他の都市にはない奈良市の独自の魅力をあげ、その理由とその魅力をどのように市政に活かすべきか考えなさい」

④受験票返信用封筒を用意 (80円切手を貼りあて先を明記した長3号:長さ23.5cm 幅12cm程度、折りまげ可)

(提出書類の記入方法の詳細は、9ページ以降の各書類の記載例をご覧ください。)

⑤①～④を封筒に封入し、表に「試験申込書類」と赤字で記入

⑥簡易書留で郵送 (その他の送付方法で受領までの確認がとれない場合は受付できないことがあります。)

【郵送先】〒630-8580 (奈良市役所の特定郵便番号のため住所記入不要)

奈良市役所人事課内奈良市職員任用試験委員会

①～③の書類は、すべて自筆すること。(PC、ワープロ不可)

受付から書類審査と受験票の発送まで

応募者が一定数を越えた場合には、エントリーシート及び小論文により、受験者を1,000人程度になるよう書類審査を行います。受験票は、申込者全員に9月28日(金)に申込時に同封された返信用封筒にて一斉に郵送します。ただし、書類審査を通過できなかった方の受験票には受験番号及び会場の記載がありません。

【注意】 下記の場合は受付できません。

- ・提出書類に記入漏れや提出書類が足りていない等の不備がある。
- ・受験資格に該当していない。・申込期限を過ぎている。
- ・エントリーシート、小論文等を自筆していない。

第1次試験(10月14日)

受験番号が印字された受験票を必ず持参してください。(受験票がないと受験できません。)

※ 2次試験以降の提出書類

(注)提出書類は一切お返しいたしません。

職 種	提 出 書 類	提 出 時 期
消防職	奈良市指定の健康診断書	2次試験合格後
保健師、薬剤師、学芸員、保育士・幼稚園教諭	資格の取得を証明する書類の写し	3次試験合格後
「短大」区分の専修学校卒業生(見込み含む)	専修学校であることの証明書(7p別記参照)	
全職種	最終学校の卒業証明書	

## 5 試験結果の開示

書類審査(得点のみ)、第1次試験、第2次試験及び第3次試験の結果(総合順位、総合得点及び試験種類別得点)について、第1次試験合格発表の日から平成25年3月31日まで、奈良市個人情報保護条例に基づき、口頭により開示を請求することができます。受験者本人が、本人であることを証明する書類(運転免許証等)を持参の上、土曜・日曜・祝日を除く午前9時～午後5時の間に人事課へお越しください。電話等による請求はできません。書類審査、第1次試験、第2次試験及び第3次試験の各試験には、それぞれ合格基準がありますので各試験の基準に達しない場合は、総合順位及び総合得点が上位であっても不合格となる場合があります。

## 6 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は第3次試験合格発表日に作成する採用候補者名簿に登載し、平成25年4月に採用の予定です。なお、受験資格である各種資格の取得見込者については、国家試験の合格、資格の取得または登録等がなされた日以降に採用の予定です。
- (2) 最終合格者以外に、不合格者の成績上位者から補欠合格者を決定することがあります。最終合格者から採用辞退が生じた場合は、補欠合格者の成績上位者から最終合格者の繰上補充を行います。
- (3) 採用候補者名簿は、原則として1年間有効です。
- (4) 最終合格者のうち、卒業見込みの人については平成25年3月31日までに卒業できなかった場合及び登録又は免許を必要とする職種の人については所定の時期までに登録又は取得できなかった場合は、採用候補者名簿から抹消します。
- (5) 受験資格がないこと及びエントリーシートの記載事項が正しくないことが判明した場合には合格を取り消すことがあります。
- (6) 児童福祉法第18条の18に基づく保育士の登録見込みで受験し合格した人は、採用される職種に関わらず、平成25年3月31日までに保育士の登録を行っていただきます。

## 7 勤務内容及び勤務条件

それぞれの試験区分での合格者は、採用後概ね下記の業務に従事します。

職種	仕事の内容
一般事務職	市長事務局、教育委員会その他の行政委員会事務局、議会事務局又は水道局において行政事務全般に従事します。
一般事務職 (身体障がい者対象)	市長事務局、教育委員会その他の行政委員会事務局、議会事務局又は水道局において行政事務全般に従事します。
保育士・幼稚園教諭	保育士として市立保育園及び認定こども園において乳幼児の保育業務に従事するか又は幼稚園教諭として市立幼稚園において専門業務に従事します。
土木職	市長事務局又は水道局において上下水道、道路、河川等の公共事業に関する企画、設計、工事管理、監督等の土木に関する専門業務に従事します。
建築職	市長事務局又は水道局において公共建設物の設計、工事管理、監督及び建築基準法に基づく確認、検査、許可等に関する専門業務に従事します。
電気職	市長事務局又は水道局において公共建設物の設計、工事監督、維持管理、機械操作等の電気に関する専門業務に従事します。
保健師	市長事務局において、市民の健康管理、健康相談又は保健衛生指導の業務に従事します。
薬剤師	市長事務局において、公衆衛生に関する業務に従事します。
学芸員(発掘調査員)	市長事務局又は教育委員会において発掘調査、保存管理、普及活用等、埋蔵文化財に関する業務その他文化財関係行政事務に従事します。
消防職	消防署等において、消火、救急、火災の予防、防災等消防業務に従事します。

※基本的な勤務時間は、1週間当たり38時間45分です。電気職及び消防職については、交替制勤務の場合もあります。

## 8 給与(給料月額は平成24年4月1日現在の給料表に基づいています。)

職 種	区 分	初 任 給	そ の 他 手 当 等
一般事務職、 一般事務職(身体障がい者対象) 土木職、建築職、電気職	大学卒	178,800 円	期末・勤勉手当が支給され、また、地域手当、通勤手当、扶養手当、住居手当、特殊勤務手当等がそれぞれの条件に応じて支給されます。 また、初任給は採用時前の経歴等により加算されることがあります。 なお、平成24年4月1日から平成26年3月31日まで市の財政健全化に資することを目的に給料月額の2%を減額することとしています。 (注)これら給与は、平成24年4月1日現在の条例に基づいていますが、採用前に給与条例の改正等があった場合にはその規定による支給となります。  ※1 大学もしくは修業年限3年以上の看護師学校又は養成所を卒業後、修業年限1年以上の保健師学校又は養成所を卒業の人
	短大卒	155,700 円	
	高校卒	144,500 円	
保育士	大学卒	172,200 円	
	短大卒	155,700 円	
幼稚園教諭	大学卒	199,700 円	
	短大卒	177,200 円	
学芸員(発掘作業員)		178,800 円	
保健師	大学卒(※1)	178,800 円	
	※1以外	172,200 円	
薬剤師	大学6年制卒	191,600 円	
	大学卒	178,800 円	
消防職		155,700 円	

## 9 その他

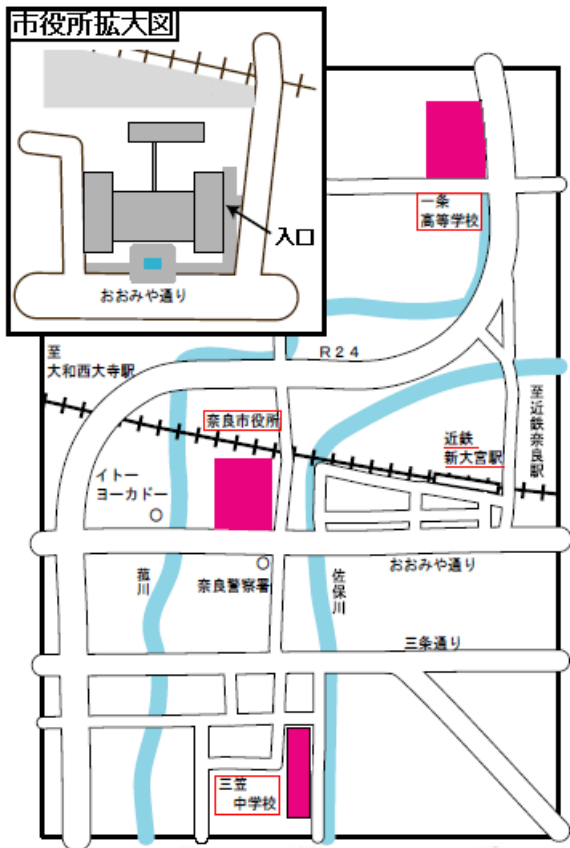
申込のあて先	〒630-8580 (奈良市役所の特定郵便番号のため住所記入不要) 奈良市役所人事課内奈良市職員任用試験委員会
問い合わせ先	奈良市役所人事課内奈良市職員任用試験委員会 奈良市二条大路南一丁目1番1号 電話 (0742)34-4821=直通 又は 34-1111=代表 内線 2131・2132
インターネット	<a href="http://www.city.nara.lg.jp">http://www.city.nara.lg.jp</a> にて情報を提供していますが、メールによる採用試験案内・エントリーシートの郵送依頼や試験に関する問い合わせには応じられません。

### 【別 記】

### 専修学校の証明書の書式例

専修学校証明書	
1. 氏 名	
2. 生年月日	昭和・平成 年 月 日
3. 学科名	学科 (昼・夜)
4. 在学期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日
5. 学校教育法に定める認可条文、専修学校として許可を受けた日及び許可番号	認可条文 許可年月日 年 月 日 許可番号
6. 修業年限	年
7. 年間授業時間数(卒業必要最低時間数)	時間
8. 一般教養科目	専門教育科目及びこれに関連する授業科目以外の一般教養科目の履修の義務づけ
9. 履修成果の認定	筆記試験により認定
上記のとおりであることを証明します。	
平成 年 月 日	
学校名	
代表者名	
(印)	

## 試験会場略図



### 市立一条高等学校 奈良市法華寺町 1351 番地

- (1) 近鉄新大宮駅下車 徒歩約20分
- (2) 奈良交通バス一条高校前下車  
JR奈良駅から 約15分  
近鉄奈良駅から 約10分  
近鉄西大寺駅から 約10分

### 奈良市役所 奈良市二条大路南一丁目 1 番 1 号

- (1) 近鉄新大宮駅下車 徒歩約15分
- (2) 奈良交通バス奈良市庁前下車  
近鉄奈良駅から 約10分

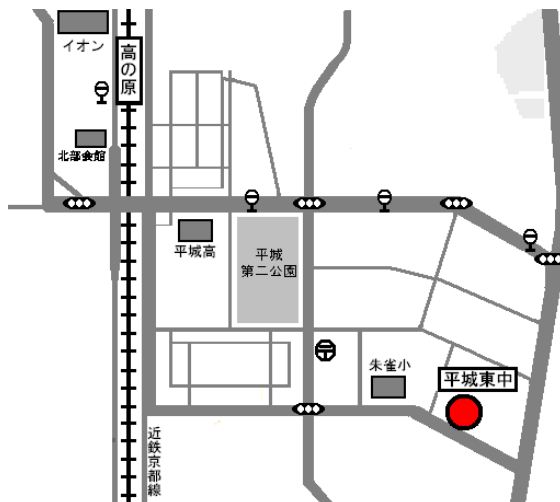
### 市立三笠中学校 奈良市三条川西町 3 番 1 号

- (1) 近鉄新大宮駅下車 徒歩約25分
- (2) 奈良交通バス三笠中学校前下車  
近鉄新大宮駅から 約 5分  
JR奈良駅から 約10分



### 奈良市保健所・教育総合センター (はぐみセンター)

- 奈良市三条本町 13 番1号
- (1) JR奈良駅下車 徒歩約5分
  - (2) 近鉄新大宮駅下車 徒歩約 15分



### 市立平城東中学校 奈良市朱雀六丁目 11 番地

- (1) 近鉄高の原駅下車 徒歩約25分
- (2) 奈良交通バス(左京循環内回り)  
朱雀保育園下車  
高の原駅から 約 5分

**試験会場及びその周辺には駐車できませんので、車での来場は固く禁止します。**



【エントリーシート記載例】

奈良市職員採用試験エントリーシート

☆黒のインク又はボールペンで必ず自筆してください。

受験する職種 <b>保育士・幼稚園教諭</b>	試験区分(該当する職種のみで囲む) 大学・短大・高校	※受験番号			
フリガナ ナラ サクラコ	生年月日 昭和 3年4月2日 平成	年齢(申込時) 21歳			
氏名 <b>奈良 桜子</b>					
現住所(〒630-8580) <b>奈良市二条大路南一丁目1-1</b>					
電話番号 (例 0742-1111)	申込者本人の最も確かな連絡先 Tel (090) 1111-1111				
	上記以外の申込者本人の連絡先 Tel (0742) 1111-1111				
学歴 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	最終学校前の学校名 <b>奈良二条高等学校</b>	学部・課程名 <b>普通科</b>	在学期間 平成18年4月～平成22年3月	就学区分(○で囲む) <b>卒業・修了</b> 、中退	
	最終学校名 <b>奈良市立短期大学</b>	学部 <b>文学部</b>	課程名 <b>教育学科</b>	平成22年4月～平成24年3月 <b>卒業・修了</b> 、卒業見込・修了見込 中退、(学年)在学	
	勤務先の名稱 <b>なら保育園</b>	在職期間 平成24年4月～平成24年8月	採用形態(○で囲む) 正社員、 <b>臨時・アルバイト</b> その他( )		
		平成 年 月～平成 年 月	正社員、臨時・アルバイト その他( )		
		平成 年 月～平成 年 月	正社員、臨時・アルバイト その他( )		
資格・免許 ①取得している資格、免許等があれば記入してください。(例 運転免許証(中型車) ○年○月取得) <b>小学校教諭第一種免許状(H24年3月取得)、運転免許証(中型車)(H22年3月取得)</b>	②受験資格に必要な資格・免許(○で囲む) <b>保育士免許</b> 、 <b>養育師免許</b> 、 <b>幼稚園教諭免許</b> 、 <b>学芸員資格</b> 24年3月 <b>取得</b> 取得見込			③受験資格に必要な資格・免許(○で囲む) 一種 <b>取得</b> 二種 <b>取得</b> 取得見込	
身体障害者手帳又は療育手帳交付年月日 昭和 年 月 日	障害程度等級	障害の内容			
必要な器具・器具等 (例 車イス、補聴器、ルーペ、拡大読書機等)	本人署名欄				
○私は、①(日本国籍) ②( )といふ( )を有しています。 ○私は、地方公務員法第16条及び学校教育法第9条に規定する欠格条項に該当していません。 (保育士・幼稚園教諭のみ(1)～(5)、その他の職種は(1)～(4)) (1)成年後見人又は後見人(民法の一部を改正する法律の規定により従前の例によることとされる準後見人を含む。) (2)禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終るまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 (3)奈良市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 (4)日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他団体を結成し又はこれに加入した者 (5)教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該執行の日から3年を経過しない者 (6)教育職員免許法第11条第1項から第3項の規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者 平成 24年 9月 3日 氏名(自署) <b>奈良 桜子</b>					

＜注意事項＞  
 1. 日本国籍を有する人は①( )に「日本国籍」と記入し、日本国籍を有しない人は②( )に「永住者」、「特別永住者」、「日本人の配偶者等」、「永住者の配偶者等」及び「定住者」のうちいずれかを記入してください。  
 2. 記入及び署名は、必ず自筆で行ってください。  
 3. 記載事項に不正があると、本市職員として採用される資格を失うことがあります。

氏名	<b>奈良 桜子</b>	※受験番号
----	--------------	-------

☆黒のインク又はボールペンで必ず自筆してください。

1 なぜ奈良市を志望しているのか記入してください

---



---



---



---

【記載時の注意事項】

- 【記入方法】
- ①黒のインク又はボールペンで必ず自筆してください。
  - ②※印の欄は記入しないでください。
  - ③訂正する時は二重線で消し、訂正印を押印してください。

【受験する職種欄】  
 試験案内に記載されている採用職種を記入してください。試験区分がある場合は該当区分を○で囲んでください。

【写真欄】  
 必ず写真を貼り付けてください。

【学歴欄】  
 ①どちらも中退等で「卒業・修了」にならない場合は、必ず最終学校前の学校名の欄に「卒業・修了」した学校名を記入してください。

②専門課程の卒業(見込含む)が必要な職種の場合は、受験資格となる専門課程がわかるように記入してください。

【資格・免許欄】  
 受験資格に免許・資格が必要な職種の場合は、必ず該当する部分を○で囲み、取得年月日を記入してください。

【国籍欄】  
 署名欄の下の注意事項をよく読んで、①欄か②欄のどちらかに該当する文言を必ず記入してください。

【署名欄】  
 日付は署名した日を記入し、署名欄に署名してください。

【質問欄】  
 ①2ページありますが、両方の氏名欄に氏名を記入してください。

②各質問に答えてください。文字数の指定はありませんが、必ず枠内に収まるように記入してください。

③かい書でていねいに記入してください。

